

第4章 重点事業 評価基準表(案)

第4章においては、新たに設定する重点事業の令和6年度目標に対する進捗を年度ごとに確認し、下記の評価基準に当てはめて評価する。

事務局案：「事業の進捗状況」及び「質の向上」の2点に対して評価する。

<進捗状況に対する評価>

- A 評価 …令和6年度目標を達成している
- B 評価 …令和6年度目標は未達成だが、推進が認められる
- C 評価 …令和6年度目標に対して推進が認められない

<質の向上に対する評価>

- A 評価 …向上できた
- B 評価 …現状維持
- C 評価 …向上できなかった

【評価例】

No.	該当箇所	事業名	指標	令和6年度 目標	令和●年度 取組・課題と対応策	進捗評価	質の向上
1	基本目標2 施策の方向1 事業No.4	教育・保育施設同士の 連携強化と積極的交流	地域における就学前 施設間の交流会開催	充実		B	A
2	基本目標3 施策の方向1 事業No.3	公共施設の有効活用	子どもが利用できる 公共施設の周知	549人		A	B
			子育て世帯又は子ども 自身の公園ニーズを把握し、その結果を踏まえた公園整備の実施	143人		C	B

第5章 教育・保育，地域子ども・子育て支援事業 評価基準表(案)

第5章においては，計画に記載している各年度の目標値・推計値に対する事業の進捗を年度ごとに確認し，下記の評価基準に当てはめて評価する。

事務局案：「計画上の目標値」及び「実際のニーズ量」に対して評価する。

<進捗状況に対する評価>

- A 評価 …各年度の目標を達成(○)かつ実際のニーズ量も達成(○)
- B' 評価 …各年度の目標は達成している(○)が，実際のニーズ量は未達成(×)
- B 評価 …各年度の目標は達成していない(×)が，実際のニーズ量は達成(○)
- C 評価 …各年度の目標を達成しておらず(×)，実際のニーズ量も未達成(×)

【評価例】

No.	事業名	指標	目標	実際の ニーズ量	実績	令和●年度 取組内容	進捗評価	課題と対応策 (目標値との乖離理由など)
1	時間外保育事業	利用人数	580人	555人	555人		B	
2	放課後児童健全育成事業	利用人数	低	540人	560人	557人	B'	
		高	140人	78人	65人	C		
3	子育て短期支援事業	実施か所数	12か所	—	12か所		A	